

令和7年度亀岡市中学校ソフトボール春季大会要項

- 1 主催 亀岡市中学校体育連盟
- 2 期日 令和7年4月19日(土)
[予備日4月26日(土) 予備日の予備4月27日(日)]
- 3 会場 亀岡市立東輝中学校 グラウンド 予備の予備 亀岡市立詳徳中学校
- 4 日程 開始式 9:00～ 第1試合 10:00～
- 5 大会役員
顧問 神先 宏彰 (亀岡市教育長)
会長 川口 研一 (詳徳中学校)
副会長 金田 浩樹 (亀岡中学校)
大会委員長 木村 ます美 (詳徳中学校)
審判長 伊藤 亙行 (大成中学校)
審判員 池添 友輔 木村ます美 (詳徳中学校)
力身 茜衣 伊藤 亙行 (大成中学校)
松浦 裕樹 井上 陽子 (東輝中学校)
※日本ソフトボール協会登録審判員

6 組み合わせ

第1試合	1塁側	3塁側
10:00	A	B
第2試合	1塁側	3塁側
	C	B
第3試合	1塁側	3塁側
	C	A

〈試合時間〉 第1試合 10:00～11:00
第2試合 第1試合終了60分後
第3試合 第2試合終了60分後

〈審判分担〉

	球審	塁審	本部
第1試合	協会	C・協会	C
第2試合	協会	A・協会	A
第3試合	協会	B・協会	B

- 7 大会規定 (1) 2025年ソフトボールオフィシャルルール及び本大会規定による。
(2) 服装はユニフォームか体操服とする。(背番号は必ずつけること。)
(3) 試合は、7回戦60分ゲームとする。
(4) 得点差によるコールドゲームは、3回15点、4回10点、5回7点差の時に採用する。
(5) 7回または60分を超えて同点の場合、2回を限度にタイブレークを採用し、それ以降は選手9名で抽選を行う。
(6) 以下の順で順位を決定する。
①勝利数 ②失点率 ③得失点差 の順に行う
なお、①～③がすべて同点になった場合は抽選とする
※ 後攻側が勝利する場合、最終回の攻撃は行わない。
得失点差に影響が出る場合があるが、試合の結果ということでは承する
(7) 天候、その他により試合続行不可能な場合は、5回を終了していることをもって正式試合とする。
(8) ベンチに入ることの出来る人数は、選手18名、監督1名(教職員)、コーチ1名、スコアラー1名(選手または教職員)、引率教員1名の22名以内とする。
(9) コーチーズボックスには、選手以外は入れない。
(10) 各試合の先攻、後攻はトスによって決定する。
(11) 打者、次打者、走者、ベースコーチはヘルメットを着用しなければならない。捕手は、プロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスクを着用する。投手のグラブは試合球と同色または同系色のものは認めない。
(12) 打順表は4部(本部、審判、相手チーム、自チーム)試合開始30分前に、本部に提出すること。
※ 第2試合・第3試合は、試合開始20分前とする
※ 提出時にキャプテンによる先攻・後攻を決めるコイントスを行う
(13) ベンチ入りは、試合開始30分前とする。
※ 第2試合・第3試合は、試合開始20分前とする

- 8 その他 (1) 口丹波中学校体育連盟大会参加申し合わせ事項を遵守すること。
(2) 雨天による中止の判断は、午前6時30分に専門委員長が行い、その後専門委員・協会に連絡する。